

令和 3 年度

決算の概要について

令和 4 年 9 月 2 0 日

長 岡 市



# 令和3年度 決算の概要について

令和4年9月20日

令和3年度の一般会計決算は、歳入総額は、1,466億8,513万7千円、対前年比141億1,470万8千円（8.8%）の減、歳出総額は、1,398億4,691万6千円、対前年比153億5,448万7千円（9.9%）の減で、差し引き形式収支は、68億3,822万1千円の黒字となりました。

ここから翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支黒字額は、57億4,376万1千円となり、基幹収入である市税や地方消費税交付金が見込みを上回ったことなどから、前年度に引き続き50億円台の実質収支となりました。

また、財政運営の安定化と将来への備えとして、令和2年度からの繰越金をもとに財政調整基金と減債基金に合計37億円を積立てました。

歳出については、最重要課題である新型コロナウイルス感染症への対応として、感染拡大防止や医療支援、地域経済の下支えなどに積極的に取り組み、水害などの自然災害への備えを充実させたほか、鳥獣被害対策を強化しました。

また、このような状況の中にあっても、市民の活力を生み、安心して暮らせる地域づくりを着実に推進するため、地域共生社会の実現や共助の取り組みを支援し、医療や福祉、健康づくり、子育て支援のさらなる充実を図りました。

さらに、未来への投資と地方分散の受け皿づくりとして、企業誘致や移住定住、選ばれるまちとしての環境づくりや長岡版イノベーションを推進したほか、「新しい米百俵」による人材育成や教育環境の整備などにも積極的に取り組みました。

次に、令和3年度に実施した主要な事業について、説明いたします。

## I 新型コロナウイルス感染症をはじめとする危機への対応

### 1 感染拡大防止と医療支援

#### ① 市内病院の医療提供体制を支援

重症者を含む感染者に適切な医療の提供を行うとともに、院内感染等のリスクを最小限に抑えるため、市内基幹3病院を含む10病院の医療機器や物品の購入経費に対して、支援を行いました。

#### ② 宿泊施設を活用した家庭内感染の防止を支援

新型コロナウイルス感染症の家庭内感染を防止するため、市内宿泊施設を5泊以上長期利用する際の利用者負担を軽減しました。

### 2 感染症の影響を受ける地域経済の下支え

#### ① 販路拡大や業態転換等に取り組む中小企業を支援

感染症の影響を受けた事業者が取り組む新たな顧客の獲得に向けた活動や業態転換の取組みを後押しするため、市内の中小企業165社の新規需要開拓をサポートしました。

#### ② ポッキリパスポートによる市内の消費循環の取組を支援

消費を喚起し、地域経済を循環する取組みを支援するため、飲食店をはじめとした市内事業者で使用できる長岡商工会議所発行のポッキリパスポートのグルメ版やクーポン券付きのプレミアム版の冊子を配布しました。

### 3 水害等の自然災害への備えの充実

#### ① 津波浸水想定区域にまちなか防災サインを設置

津波に対する市民の防災意識を啓発するため、寺泊地域の津波浸水想定区域に避難誘導標識22か所、浸水深表示標識2か所を設置するモデル事業を実施しました。

② 雪下ろし用命綱固定アンカーの設置を支援

屋根の雪下ろし作業に伴う墜落事故を未然に防ぎ、安全・安心に暮らせる住環境を整備するため、命綱固定アンカーの設置に係る経費を支援しました。

4 鳥獣被害対策の推進

① 捕獲活動の強化

鳥獣被害対策実施隊が行う有害鳥獣捕獲を強化したほか、小型動物やイノシシ用のわなの導入経費を助成しました。

また、栃尾地域においてサルの生息範囲と頭数把握の精度を高めるため、従来のテレメトリー調査に加え、ドローン技術を導入しました。

② 不要果樹伐採による鳥獣を寄せつけない環境の整備

クマ、サルやイノシシを人の生活圏に誘引するおそれのある放置された不要果樹の伐採に、地域ぐるみで取り組む町内会等 25 団体を支援しました。

5 その他の新型コロナウイルス感染症対策事業

① 生活困窮世帯に対する灯油購入経費の助成

冬季における灯油価格の急激な上昇を受け、厳しい生活状況にある生活困窮世帯を支援するため、市民税非課税世帯等に対して、1 世帯あたり 5 千円を助成しました。

② お食事クーポン券の発行により市内の飲食店を支援

市内飲食店や関連事業者を応援するため、市内 627 店舗で使用できるお食事クーポン券 2 千円分を市政だより 12 月号に掲載して配布しました。

③ 営業時間短縮の協力要請に応じた飲食店等を支援

県の特別警報発令や国のまん延防止等重点措置の適用に伴い、県による計5回の協力要請に対して、感染防止対策の徹底と営業時間短縮に協力した事業者に協力金を支給しました。

④ 市内の宿泊需要喚起を支援

感染症の影響を受ける市内宿泊関連事業者の事業継続を支援するため、新潟県民を対象とした宿泊料金割引キャンペーンを実施しました。

## Ⅱ 市民の活力を生み、安心して暮らせる地域づくりの推進

### 1 地域共生社会の実現と共助の下支え

① がんばる市民活動を支援

市民団体などが自主的に行う地域社会のためのイベントなど、20事業を支援したほか、新型コロナウイルス禍において、NPO法人などが活動を継続するための経費を支援しました。

② 持続的な地域づくりを担う団体の自立に向けた取組を支援

地域防災や地域振興などの課題解決に取り組む5団体の活動を支援しました。

③ 地域活動拠点施設の整備

栃尾地域交流拠点施設「トチオーレ」及び中之島コミュニティセンター上通分室の令和4年度オープンに向けて、建設工事を実施しました。

④ DV防止と男女共同参画の推進

NPO法人との協働で、配偶者暴力相談支援センターを運営するとともに、DV被害者に対する心理カウンセリング等の専門的・個別的支援や自立に向けた心理教育プログラム等の総合的支援事業を実施しました。

また、第3次ながおか男女共同参画基本計画を策定し、女性活躍の機運醸成と人材育成を目的とした女性活躍応援プロジェクトを実施しました。

## 2 医療・福祉の充実と健康づくりの推進

### ① 多世代健康づくりの地域への展開

長岡市薬剤師会と連携したイベントや、長岡歯科医師会と共催の講演会を実施したほか、市内の企業や、大学、専門学校、高校を対象とした健康講座を開催しました。

また、支所地域の8会場で地域健康スポーツ習慣化プログラムを開催しました。

### ② こころの健康づくりの推進（自殺予防対策）

民生児童委員を対象に、ゲートキーパーのスキルアップ研修や支援者向け研修会を実施することで、適切な対応ができる人材の養成と相談対応技術の向上を図りました。

また、様々な悩みを抱えた子どもたちが思いつめる前に困難な事例に対処できるようにするため、新規に生徒向けと教職員向けの研修会を行いました。

## 3 子育て支援のさらなる充実

### ① 長岡版ネウボラ（産前産後サポート）の推進

産後の心身の回復を図りながら助産師などから育児を学ぶ「宿泊型産後ケア」について、退院直後から利用できるようにしました。

また、多胎児の保護者が相談や交流をすることができる「双子のままのまカフェ」を定期的で開催することで、育児負担の大きい多胎児家庭への支援を強化しました。

## ② 病児・病後児保育の拡充

仕事と育児のさらなる充実を図るため、北長岡地区に新たに病後児保育施設を開設し、全8施設で延べ1,171人の病児・病後児保育を実施しました。

また、病児保育施設において、新たに子どもの病気や感染症に対する相談の受付や、地域の保育園等への情報提供を行いました。

## ③ 医療的ケアが必要な子どもの保育園入園体制の拡充

私立保育園及び公立保育園に看護師を配置して医療的ケアが必要な子どもの受け入れ体制を整備しました。

# 4 安全で快適な生活環境の整備

## ① 公共交通の確保維持

公共交通空白地が広がる和島地域と寺泊地域において、デマンドタクシーの実証実験を行い、和島地域は令和3年10月から本格運行に移行しました。

また、栃尾地域では、令和2年度の実証実験を踏まえて、路線バスの代替交通として4月から本格運行を開始した結果、年間稼働率は81%で、利用者数は4,481人でした。

## ② 中之島新ごみ処理施設の整備

廃棄物を安定的かつ経済的に処理し、エネルギーの有効利用の促進と環境負荷の低減を図る中核施設の整備に向け、基礎工事に着手しました。



### Ⅲ 未来への投資と地方分散の受け皿づくり

#### 1 企業誘致と移住定住の促進

##### ① サテライトオフィスの誘致を促進

首都圏などに本社がある I T 企業 4 社のサテライトオフィスを誘致したほか、市内の空き物件等をサテライトオフィスやコワーキングスペースに改修する 2 事業者の開設費用を支援しました。

##### ② 新たな産業団地の整備を検討

企業立地を促進する新たな産業団地の開発を検討するため、基本計画を策定したほか、県外企業に対して、長岡市への立地意向調査を実施しました。

##### ③ 地域おこし協力隊による地域の活性化

新たに 11 人の地域おこし協力隊員を雇用し、計 20 人の隊員が地域協力活動や産学連携活動などを行いました。

#### 2 選ばれるまちとしての環境づくりの推進

##### ① 大手通坂之上町地区市街地再開発事業の推進

建築工事に着手した施行者に対して補助金を交付したほか、「米百俵プレイス ミライエ長岡」に導入するまちなか図書館の開館準備等を進めました。

##### ② 大積スマートインターチェンジ（仮称）の新設と周辺道路の整備

大積スマートインターチェンジ（仮称）及び長岡ニュータウン連絡道路の測量調査と道路詳細設計を実施しました。

#### 3 イノベーションの推進による地域産業の活性化

##### ① 新技術・設備の導入支援による産業イノベーションを推進

再生可能エネルギーの利用による脱炭素化や省エネルギー化に係る

製品開発、バイオ産業の創出に向けた設備の導入等に取り組む市内企業を支援しました。

また、地域産業の技術高度化を促進するため、ロボットやIT・IoT・AI設備の導入、付加価値の高い新製品開発などに取り組む中小事業者等を支援しました。

## ② 起業・創業の支援

無料の起業相談や起業ノウハウを学ぶセミナーを開催したほか、学生に対しては、起業を後押しするためのプログラム展開などの育成事業を実施しました。

## ③ 長岡版スマートアグリ推進

品質の向上と作業の効率化を図るため、水位センサーによる水田モニタリングや適正水位を保つ自動給水などのICT技術導入を実証する認定農業者8人及び法人経営体4組織を支援しました。

## ④ がんばる担い手農家の支援

事業規模拡大または生産コスト削減計画のある認定農業者15人に対して、機械・施設の導入経費の支援を行いました。

また、新たに認定を受けて独立自営就農する5人に対して、農地の賃借料及び肥料・農薬費を支援しました。

# 4 「新しい米百俵」による人材育成と教育環境の整備

## ① GIGAスクール構想（教育のICT化）の推進

高等総合支援学校の生徒に1人1台のタブレット端末等を整備し、令和2年度整備の小・中学校と合わせて、すべての市立学校の児童生徒がタブレット端末等を活用したICT教育を受けるために必要な環境を整備しました。

また、不登校や入院中の児童生徒に対して、オンラインで学習支援を行いました。

② 子どもの相談・サポート体制の充実

20歳に至るまでのより広い年代の相談に切れ目なく対応するワンストップ窓口として、子ども・青少年相談センターを運営しました。

また、市立総合支援学校・高等総合支援学校に生徒の健康維持や医療的ケアを行う看護介助員を新たに2名配置しました。

③ 総合支援学校スクールバスの運行延伸（遠距離等の通学支援）

スクールバスの運行経路を見直して栃尾地域の市街地まで延伸することで、通学の利便性向上と保護者送迎の負担軽減を図りました。

5 長岡の魅力の発信と関係・交流人口の段階的拡大

① ふるさと納税を活用した長岡ファンの獲得

高度な技術を持つ市内企業の返礼品を発掘したほか、ふるさと納税ポータルサイトの広告を積極的に活用して長岡ファンの獲得に努めたことで、令和3年度は寄附件数88,148件、寄附金額20億4,980万円となり、いずれも過去最高となりました。

② 道の駅「ながおか花火館」を核とした観光事業の推進

令和3年9月で開館1周年を迎えた「ながおか花火館」を中心に、市内4か所の道の駅と連携したシールラリーを実施しました。

6 カーボンニュートラルに向けた取組の推進

① 循環型社会の実現に向けた研究の推進

環境と地域経済の好循環を目指して、産学官連携による「持続可能な循環型社会の構築に向けた研究会」を開催し、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた議論を進めたほか、環境型産業の創出について調査を行いました。

② 地球温暖化防止を目指した啓発の推進

市民意識を醸成するため、市内小学校５・６年生の親子を対象に、地球温暖化の仕組みやSDGsに関する講座を開催しました。

以上で主要な事業の説明を終わり、次に、歳出の各款別の支出状況について申し上げます。

《議会費》は、５億２５万６千円で、

対前年比１，０２９万９千円（２．０％）の減であります。

この主な内容は、市議会議員共済会負担金の減であります。

《総務費》は、１９５億６２９万３千円で、

対前年比２３１億１４０万５千円（５４．２％）の減であります。

この主な内容は、特別定額給付金給付事業費２６８億１，１４２万１千円の減と、財政調整基金積立金１７億７１４万７千円、栃尾地域交流拠点施設整備事業費１０億５，０１３万７千円の増であります。

《民生費》は、４４３億６，９６２万８千円で、

対前年比４９億３，６８７万９千円（１２．５％）の増であります。

この主な内容は、子育て世帯等臨時特別支援事業費３７億９，７０８万２千円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費２０億３，９０２万８千円の増と、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費３億３，２７５万８千円の減であります。

《衛生費》は、１０４億８，８６０万１千円で、

対前年比２０億６，９０１万１千円（２４．６％）の増であります。

この主な内容は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費２２億６，００５万６千円、一般廃棄物処理施設整備事業費１０億１，９６２万２千円の増と、一般廃棄物最終処分場整備事業費１１億４，０４４万４千円の減であります。

《労働費》は、3億8,414万9千円で、

対前年比7,082万円（15.6%）の減であります。

この主な内容は、新型コロナウイルス緊急経済対策事業費4,220万円、勤労者住宅建設資金融資事業費3,187万円の減であります。

《農林水産業費》は、28億4,616万9千円で、

対前年比7,447万7千円（2.6%）の減であります。

この主な内容は、県営土地改良事業費4,517万7千円、新たな米政策改革対策事業費4,381万4千円の減であります。

《商工費》は、52億1,755万円で、

対前年比2億9,229万円（5.3%）の減であります。

この主な内容は、ながおか花火館整備事業費8億6,301万9千円、中小企業融資資金貸付金8億3,080万円の減と、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金給付事業費15億3,945万9千円の増であります。

《土木費》は、221億830万8千円で、

対前年比21億1,563万3千円（10.6%）の増であります。

この主な内容は、大手通坂之上町地区市街地再開発事業費21億9,595万9千円、左岸バイパス南北延伸道路整備事業費5億7,825万4千円の増と、住宅建設等融資事業費5億1,374万円の減であります。

《消防費》は、67億8,048万8千円で、

対前年比6億681万円（8.2%）の減であります。

この主な内容は、関原出張所整備事業費2億3,012万9千円、災害時次期情報伝達方式構築事業費2億335万2千円の減であります。

《教育費》は、103億7,290万4千円で、

対前年比6億3,452万円（5.8%）の減であります。

この主な内容は、学習情報化推進事業費4億8,553万円、体育館改修整備事業費2億3,687万1千円の減と、中学校大規模改造事業費2億9,286万8千円の増であります。

《公債費》は、171億5,896万4千円で、

対前年比7億3,942万5千円（4.5%）の増であります。

この主な内容は、長期債償還元金8億6,894万9千円の増、長期債償還利子1億2,835万5千円の減であります。

《災害復旧費》は、1億1,360万6千円で、

対前年比4億2,481万4千円（78.9%）の減であります。

この主な内容は、令和元年台風第19号災害復旧事業費4億6,260万円の減であります。

次に、下水道事業会計と水道事業会計、簡易水道事業会計を含む特別会計について申し上げます。

歳入総額は、776億9,812万円、対前年比5億350万1千円（0.7%）の増、歳出総額は、820億3,158万5千円、対前年比7億5,375万9千円（0.9%）の増であります。

歳出の主な内容は、下水道事業会計5億4,139万1千円（3.2%）の増、介護保険事業特別会計1億8,103万9千円（0.7%）の減であります。

なお、一般会計と特別会計の総額は、歳入では2,243億8,325万7千円、歳出では2,218億7,850万1千円であります。

次に、令和3年度における「財政調整基金等の状況」、「財政指標」及び「健全化判断比率」について申し上げます。

《財政調整基金等》

令和3年度末現在（出納閉鎖時）の残高は、

- 財政調整基金            68億9,424万1千円
  - 減債基金                15億2,944万4千円
  - 都市整備基金            53億8,361万1千円
- 【3基金の合計            138億        729万6千円】です。

《財政指標》

- 1 財政力指数は0.606で、前年度の0.619に比較して0.013ポイント低下しました。
  
- 2 経常収支比率は89.8%で、前年度の91.5%に比較して1.7ポイント低下しました。

《健全化判断比率》

- 1 実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字の会計がないため数値がありませんでした。
  
- 2 実質公債費比率は5.9%で、前年度の5.6%に比較して0.3ポイント上昇しました。  
(参考：早期健全化基準25.0%)
  
- 3 将来負担比率は65.3%で、前年度の74.5%に比較して9.2ポイント低下しました。  
(参考：早期健全化基準350.0%)

以上、令和3年度の決算概要について申し上げましたが、決算の内容については、「令和3年度長岡市一般会計・特別会計・下水道事業会計・水道事業会計・簡易水道事業会計決算書」のとおりです。

また、予算執行状況の詳細については、一般会計と特別会計は「令和3年度主要施策の成果及び予算執行実績の報告書」、下水道事業会計は「令和3年度下水道事業会計決算書」の事業報告書、水道事業会計は「令和3年度水道事業会計決算書」の事業報告書、簡易水道事業会計は「令和3年度簡易水道事業会計決算書」の事業報告書のとおりです。